

平成24年度秋季デジタルスポーツシューティング大会 兼第7回八雲デジタルスポーツ射撃協会秋季大会開催要項

1. 主催 社団法人日本ライフル射撃協会
2. 主管 社団法人日本ライフル射撃協会 北海道ライフル射撃協会
八雲デジタルスポーツ射撃協会 八雲デジタルスポーツ射撃少年団
3. 後援 八雲町体育協会、八雲パソコン同好会、北海道新聞八雲支局
4. 会場 北海道八雲町 八雲町民センター
(八雲町出雲町60-13 TEL0137-64-3111)
5. 期日 平成24年9月15日(土) 公式練習 8:30~9:00 まで
" 競技開始 9:20 より 3射台 3人ずつ 競技する。
6. 種目及び参加資格
 - 1) ISSF種目 ビーム・ピストルーデジタルー男子立射40発競技
" 女子立射40発競技
※ 参加資格 日ラ会員(デジタル会員含む)及び高校生以上の一般の方。(一般の方は、体験のある方で前日の公開練習に参加できる方)
※ 定員 20名とします。(先着順として定員になり次第締め切ります)
 - 2) 普及競技種目
※ ビームーピストルーデジタルーフリーポジション20発競技
なお、ISSF種目ビーム・ピストルー男子立射40発競技・女子40発競技参加選手で希望者はフリーポジション20発競技にも参加できます。この場合は、40発の第1, 第2シリーズの20発(小数点第1位まで)の成績を持って、フリーポジション20発の参加点とします。
階段式依託台の使用することができます。車椅子での射撃も可能です。視覚障害者は音による照準を使用することができます。
7. 参加資格 小学生以上(中学生・高校生含む)の一般の方。会員登録していない方も参加できます。(参加者は一度でも体験のある方で、当日の公開練習に参加できる方)
8. 定員 40名とします。(40発競技で20発競技参加者の希望者も含んでいます。先着順として定員になり次第締め切ります)
9. 競技規則 (社)日本ライフル射撃競技規則集最新版による。

10. 審判 (社) 日本ライフル射撃協会公認審判が行う。
11. 使用機材 (社) 日本ライフル射撃協会公認機材を使用します。
(会場では、主催者所有の機材を使用できます。ピストルは、個人所有の公認機も使用できます。)
12. 試合運営 会場毎に成績を集計し、日本ライフル射撃協会のHP上で順位を決定する。最終成績の発表は10月上旬を予定してます。
13. 参加料
- * ビーム・ピストルーデジタルー男子立射40発競技
日ラ会員 (デジタル会員含む) 1,000円
一般参加者 1,000円
 - * ビーム・ピストルーデジタルーフリーポジション20発競技
一般参加者 1,000円
14. 表彰 ★ 八雲町会場では、40発、フリーポジション20発の2区分の1位から3位まで表彰し、各1位にはトロフィを授与します。参加した全員に記録証を発行します。(年齢は2012年9月1日現在とする。)
15. 参加申し込み
別紙申し込み書により下記問い合わせ先まで参加料を添えて申込みください。また、結果は(社)日本ライフル射撃協会のホームページ上で公開されますので、ご確認ください。
★ 受付は、9月10日(月)までの申込みとします。
16. 問い合わせ 八雲町会場 八雲デジタルスポーツ射撃協会内
(自宅Tel0137-64-2756 かケイタイ090-3778-0595
eメール n-adachi@town.yakumo.lg.jp)
17. 段級審査 本大会では、立射競技のみ(秋季大会の記録を移行します。男子の段級審査は平成21年度から60発競技から40発競技に変更になり、60発競技で取得した段級は認められます。)段級審査も同時に開催しますので、希望者は大会と同じく10日(月)までに段級審査受験申請書(検定料含めて)を添えて申込みください。なお、受験者は(社)日本ライフル射撃協会の登録者に限ります。(登録予定者含む)
18. その他
- ① 札幌市等遠方より参加する方に宿泊を斡旋します。(1泊2食7千円程度=税サービス料込み)上記問い合わせ先に連絡願います。
 - ② また、遠方より参加する方は、申込時に上記問い合わせ先に連絡をお願いします。(運営方法や会場までの移動方法当確認)また、会場は、室内用のシューズをご用意願います。